東福保育園　　2歳児

年間テーマ	色
探求テーマ	カラーセロファンで遊ぶ

2025年　　12月　　19日（金）

子どもの姿	・自分の好きな色を言ったり探したりする。 ・遊びの中で自然物や身近なものの色に気づく。 ・身近なものと色を結び付けて考えたりする。
「問い」を考える	・カラーセロファンの色からどんな発想につながるか。 ・色が重なった時の様子。
活動をデザインする	・身近な物が何色か意識できるようなことばかけを生活の中で取り入れる。 ・光を当ててみたらどう見えるのか、子どもの反応や気づきを見守る。
環境をデザインする	・カラーセロファンを用意する。（丸、三角、四角） ・ライトテーブル ・透明のカップ
小グループを構成する	・子どものことばや表情、仕草に気付けるように少人数で行う
振り返り	今回の活動では、子どもたちが好奇心をもってカラーセロファンに触ったり透かして見たりしていた。子どもたちは色と色が合わさるとどの色になるかなどはまだわからない年齢なので、自分の好きな色を選んだり並べたりそれぞれの楽しみ方ができればと思った。今回はたくさんの色に触れることを大切にした。 自分の身のまわりのものの色と同じ色とか、透かして見たらどうか、重ねたらどうか、また形などを楽しむ子もいた。 セロファンを透かして見ている子も多かったのでそこから、他の子にも本物の光に透かして見たりすることができるようにことばをかけたりしてもよかった。また、ライトテーブルが高すぎたので、下に置いた方がじっくり遊ぶことができたと思う。 今後はカップだけではなく透明のボトルなどを用意したり、出来上がったものでごっこ遊びをするなど活動を広げていきたい。

子どもの言葉・姿	写真
R:「なんかキラキラしてる」と言いながらセロファンを触ったり透かして見たりしている。 K:「きらきらしてる」友だちのことばをきいて同じように言ってみる I：「つむぎちゃんの色だよ」黄色が自分の好きなキャラクターの色だと知らせる R:「まる、むらさき」形と色に気づく K、I、R：ライトテーブルにセロファンをのせて見る。 R:「ここに置くとさ、きみどりむらさき」 I：（黄色を置いてみて）「白色になる」 保育士：「他のはどうかな？」 K:（手をセロファンに当てて）「あ、手になった」 （丸と三角を合わせて）「おうち作れた」 みんなでいろいろなセロファンを持って来てライトテーブルにのせる。 R:「これおうち、あお」（どんどん同じ色を重ねていく） K:いろいろな色を重ねて、色が変わっていくことには気づくが色の名前はわからない。 Y:「おうち」（青の三角四角を使って） R:（どんどん色を重ねて）「黒い」（赤をたくさん重ねて）「あか」 K:「ぜんぶむらさき」 R:（赤に黄色を重ねて）「赤から黄色」（黒っぽくなったことに気づき）「くろきいろ」 Y:「さんかく、きいろいさんかく」（形に気づく） R:「しろいさんかく」（友だちと同じように形と色を言ってみる） I：（カップに黄色、紫、青のセロファンを入れる） K,Y：（からのカップを一緒に眺めている）「Kちゃんこれがいい」 Y:「迷っちゃうね」（ライトテーブルの友だちに気づく） K,Y：カップを持って行き友だちと同じようにセロファンを入れる。 K：自分の好きな緑、黄色をカップに入れる。 Y：たくさん入れすぎてふたが閉まらないが全部入れようとする。 はじけて飛んでしまうのが面白く、笑っていた。 保育士：量を少し減らしてあげる R:（くすんだ緑を見て）「おまっちゃいろ」	